

(2) インターネットにおける盗品・禁制品等の流入状況

「99' インターネット事件簿」<<http://www3.tky.3web.ne.jp/~rapeed/>>より転載

(記事の一部はWEB110により省略)

バイク盗み部品をオークションに 2001.12.21

大阪府警と阿倍野署は17日、大阪府住吉区内の私立大1年生(19)と専門学校生(19)の2人を逮捕したと発表。調べでは、2人は、今年9月から10月末までに大阪市内の駐輪場などでバイク2台を盗んだほか、数台からマフラーやガソリンタンクなどの部品をはずして盗んだ疑い。部品はネットオークションに出品、東京や神奈川などの14人に販売し約19万円を得ていたという。

バイク盗み、部品をネット販売 2001.10.3

神奈川県警戸部、横須賀両署は3日、横須賀市、専門学校1年の男子学生(18)2人と私立大学2年、男子学生(19)を窃盗の疑いで逮捕した。

調べでは、容疑者らは横須賀、横浜市内でオートバイを盗み、部品を取り外して自分たちのオートバイに取り付け、余った部品はネットオークションに出品、これまでに約50万円の利益を得ていたという。部品を取り外したオートバイは横須賀市内の海や山などに投棄、両署の捜索で約20台が発見された。さらに十数人が犯行にかかわっているとみて両署では解明を急いでいる。

下着ドロ・ネットで販売 2001.6.19

栃木県警宇都宮中央署は18日、宇都宮市旭、無職、S・H(男26)を窃盗の容疑で逮捕した。

調べでは、容疑者は8日午後2時ごろ、宇都宮市内の主婦(44)宅に干してあった下着3枚を盗んだ疑い。同署は容疑者方から女性下着約500点を押収した。容疑者は4月ごろからインターネットで下着を販売、1枚1500円から5000円で約50人に150枚を販売し、約20万円を売り上げたともみられている。

制服手錠など盗みオークションで販売 2001.3.15

茨城県警は14日、竜ヶ崎署地域課の巡査(25)を窃盗容疑で水戸地検土浦支部に書類送検し、停職1か月の懲戒処分とした。巡査は同日付で依願退職した。

調べでは、巡査は94年以降、警察学校の体育館などから廃棄処分予定の制服など計10点を、98年には土浦署から拳銃暴発防止の安全ゴム2点を盗み、うち8点をネットオークションに「本物です」などとし出品。出品した備品はいずれも原価の数十倍の値段(手錠とホルスター4万8000円、旧制服3万円、手錠や警棒帯革8万円、拳銃暴発防止の安全ゴム1個4000円。)で落札され、約33万円の利益を得たと供述しているという。他県警からの情報を受け、出品された装備品や銀行口座の名義などから巡査を特定し、新たに土浦署留置管理課に勤務していた昨年8月、留置場の監視業務中に、ロッカーから容疑者護送用の手錠一個(500円相当)を盗んだことがわかり窃盗容疑で書類送検したもの。手錠は巡査の自宅で見つかった。

女子高生のユニホーム盗みネットで大量販売 2001.2.22

栃木県警と栃木署は21日、埼玉県小川町、会社員、T・A(男31)と鹿沼市幸町、建築業手伝い、T・S(男28)を古物営業法違反(無許可営業)の疑いで逮捕した。

調べによると、T・Sは昨年2月ごろから8月にかけて携帯メールで知り合った女子高生から県内4校の県立高校の女子バスケットボール部のユニホームなど約50着を計約14万円で購入。メールを通じて知り合ったT・Aに約50万円で販売。T・Aは昨年6月から10月までの間に5回にわたり、ネットオークションで競売にかけ、6着を約6万円で無許可で販売した疑い。同署は利益目的で売買を継続したことを重視、無許可で中古の衣服を売買した行為が古物営業法違反になると判断した。オークションでの売買が古物営業法違反容疑で摘発されたのは初めて。

盗んだバイク部品をネット競売 2001.1.15

山口県警下関署は14日、北九州市八幡西区、作業員、K・M（男25）を窃盗の容疑で逮捕した。調べでは、容疑者は昨年12月、下関市川中豊町のアパートの駐車場で、大学生(22)のバイクのマフラーなど部品7点31万円相当を盗んだ疑い。大学生は友人から、盗まれたのと同じ部品がネットの競売にかけられていると知らされ、その写真から自分のものと判り約16万円で落札。同署員が同行し待ち合わせ場所の小郡駅で容疑者を逮捕した。

盗んだ自転車をネット競売・高2生を逮捕 2000.9.25

警視庁新宿署は25日、東京都八王子市、私立高2年の男子生徒（17）を盗みの疑いで緊急逮捕した。調べによると、男子生徒は8月25日、新宿区新宿3の歩道で、盗難防止のチェーンロックをし、止めてあったマウンテンバイク（時価約30万円相当）を盗んだ疑い。9月23日被害者の男性がネットオークションに出品されているのを見つけ、購入を申し込んだうえ、同署に通報。生徒が指定したJR国立駅前に現れたところを緊急逮捕された。調べに対し生徒は「盗んだが保管場所に困り、ネットオークションに出せば小遣いが稼げると思った」などと供述しているという。

他人の保険証で携帯電話不正取得し販売 2002.3.18

昨年3月、知人から借りた保険証を勝手に使って携帯電話4台を購入。さらに、委任状を偽造して保険証の再発行を受け、携帯電話3台を騙し取ったとして、有印私文書偽造及び同行使罪で起訴され、神戸地裁尼崎支部で公判中の、兵庫県西宮市江上町、無職、K・T被告（男42）が、同様の手口で携帯電話200台以上を不正取得し、インターネットネットなどで売りさばっていたことが、その後の調べで分かった。調べでは、昨年1月頃から、友人、知人計5人の偽造委任状を使って、保険証の再発行を受けるなどの手口で、200台以上の携帯電話を不正に入手し、1台1万5千～2万5千円で売っていた。保険証の再発行の場合、加入者に書類送付など連絡がないことを悪用し、さらに偽造委任状で住所変更をし、料金請求書が届かないようにしていた。携帯電話は不払いでも最長約80日は使用できることから、売られた携帯電話の中には未払通話料が30万円を越すものがあったという。

ネットで約100人に覚せい剤売る 2002.3.14

男3人（覚せい剤取締法違反などで有罪確定）に、覚せい剤約32.6グラムを131万円で譲り渡したとして、昨年12月、麻薬特例法違反などの罪で起訴され、現在公判中の長崎県長与町、無職、T・K（37）と妻K（36）の両被告が、ネットの掲示板を利用し、25都道府県の約100人に覚せい剤を売っていたことが、長崎県警などの調べで分かった。

調べでは、両被告はネットの掲示板に「アイスあります」などと書き込み、偽名の口座に代金を振り込ませ覚せい剤を宅配便で発送していた。1グラム約3万円で、約1600万円を売ったという。

向精神薬を販売 2002.1.22

鳥取県警は22日、東京都練馬区桜台、無職、Y・K（女31）を麻薬取締法違反容疑で逮捕した。

調べでは、容疑者は昨年8月中旬、ネットの掲示板に「向精神薬・睡眠薬など売ります」と広告し、横浜市の会社員（33）に3500円で向精神薬を含む薬物を無許可で販売した疑い。容疑者は容疑を認めており、向精神薬などの入手ルートや余罪などを調べている。鳥取県警が掲示板の書き込みを見つけ捜査していた。

実弾1発2500円で販売 2001.12.15

鳥取県警と浜村署は14日、千葉県市川市塩焼、会社員、S・M（男38）を火薬類取締法違反容疑で逮捕、自宅から22口径拳銃の実弾二種類50発を押収した。

調べでは、容疑者は今年10月上旬、ネット上の掲示板に「実弾売ります」「実弾1発を2500円で」と広告、同月20日に宅配便でライフルの実弾3発を、注文した神奈川県の男性に発送した疑い。県警ハイテク犯罪対策室が書き込みを見つけ検挙した。容疑者は容疑を認めており実弾は海外から入手したという。なお注文した男性は代金を送金し宅配便を受け取ったが、開封しておらず捜査対象にならない。